

静岡県精神保健福祉協会

News Letter -No.25-

巻頭言

静岡県精神保健福祉協会 常務理事

田口 博之（静岡県精神神経科診療所協会 理事）

かかりつけ医としての静岡県精神神経科診療所協会

本年度より静岡県精神保健福祉協会におきまして常務理事に就任させていただきました静岡県精神神経科診療所協会の田口と申します。

私たち静岡県精神神経科診療所協会は精神科クリニックの集まりです。同じ精神科クリニックと言いましても、ビル診療の小規模なもの、病院以上のスタッフを抱える多機能型、小児・思春期、アルコール・薬物依存、認知症など専門思考のクリニックなど、同じ会員でも診療のスタイルは実に多様なものに変化してきています。

患者さんが在宅で安定して暮らしていただけるために、私たちはかかりつけ医として、なるべく身近な存在になっていかなくてはならないと考えています。そのためにはいろいろな職種の方達と協力して、包括的なネットワークを構築していくことが必要と考えています。

クリニック内での診療だけではどうしても限界を感じることがあります。多くの方達、多くの場所などつながっていてこそ、私たちは患者さんの生活の安定に資することが出来ると思います。

静岡県の精神科クリニックは戦前にはじまり、その数が増えるにつれて自然発生的に同業者としての集まりが形成され、徐々に組織としての形を整え、その存在が認められるようになってきました。活動内容も診療所だけの親睦や情報交換から地域の精神医療保健福祉全般へと拡大してきました。地域とのつながりは増え、期待や責任も大きくなってきていると感じています。一方で、精神科クリニックは高齢化をはじめ、さまざまな問題もかかえています。協会の会員同士、あるいは他の職種の方達のお力もお借りし、何とか乗り切っています。自由で多様な診療形態を維持しながら、地域精神医療の担い手として公益的役割をどのように果たしていくのかなどこれからの課題も大きいです。

多くの方達と顔の見える関係を築くことは我々自身の安心につながります。その安心こそが患者さんと安心して付き合っていく大きな要素になるものと思います。

今後ともご指導ご鞭撻いただけますようどうかよろしくお願い致します。



令和2年度受賞者紹介

令和2年度 静岡県知事功労別表彰(保健衛生功労)及び、静岡県精神保健福祉協会会長表彰(特別功労・永年勤続)は、新型コロナウイルス感染防止のため総会が書面審議となり、残念ながら総会会場での表彰式が開催できませんでした。

そこで、今年度は受賞者の方々のお写真と功績を誌面で御紹介します。

令和2年度知事功労別表彰(保健衛生功労) 受賞者



静岡県精神保健福祉会連合会

杉本 富太郎 様

精神保健福祉会まごころ会の理事、会長を歴任し、家族会の育成、発展及び精神保健福祉の普及啓発に尽力した。また、静岡県精神保健福祉会連合会理事長として、常に全県的な視野に立ち重度障害者医療助成を精神障害者手帳1級所持者に拡大することを実現。また、孤立して悩む家族にリカバリーを促す「家族による家族学習会」の県下普及に尽力した。

令和2年度静岡県精神保健福祉協会会長表彰 受賞者

◇特別功労表彰(個人)



静岡県立こころの医療センター

高橋 久枝 様

外来図書の貸し出しや管理作業のボランティアを13年以上に渡り精力的に行い、利用者や職員から熱い信頼を寄せられている。



静岡県立こころの医療センター

宮原 由利子 様

外来図書の手出し、管理作業や、陶芸教室のボランティアを7年以上に渡り継続して行い、また、診察待ちの患者の話し相手をするなど利用者や職員から熱い信頼を寄せられている。



地域精神保健福祉会 まごころ会

田中 勢知子 様

まごころ会支部長として、家族会活動及び精神障害者に対する援助活動に尽力し、当事者とその家族の精神保健福祉の向上に貢献した。



磐田市
佐野 身佐子 様

地域において精神障害者に対する援助活動に尽力し、ボランティアグループ「スイトピー」を結成したり、「サロンスイトピー」を開設したりして当事者とその家族の精神保健福祉の向上に貢献した。



磐田市
佐藤 徳喜枝 様

精神障害者サロン「ゆずりはの会」を立ち上げ、15年に渡り季節の行事、ゲーム、体操等で運営に携わり、地域の当事者とその家族の精神保健福祉の向上に貢献した。



◇特別功労表彰(団体)



富士宮市 精神保健福祉ボランティア
「なごみの会」

代表 河合 百美子 会長

精神保健福祉ボランティア活動を20年以上にわたって行い、健康福祉センターや富士宮市の事業、精神病院、精神保健福祉関係団体への支援を継続している。

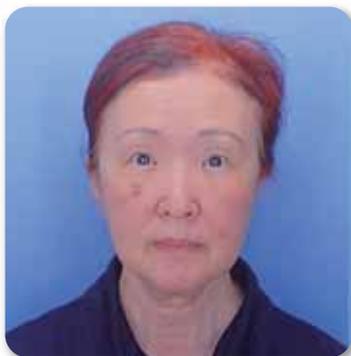


静岡県精神保健福祉会連合会
NPO法人 みどり会

代表 小俣 溶子 理事長

精神障害者とその家族の支え合いの場として発足し、当事者が地域で暮らせる様にいち早く作業所、共同住宅の開設に取り組んだ。またNPO法人化して社会的信用度を高め、「家族による家族学習会」を継続して開催する等50年にわたり活発に活動している。

◇永年勤続功労表彰



医療法人好生会
三方原病院
森岡 静枝 様
(看護職)21年 3月

院内感染対策委員として、研修会の企画や病棟内の環境整備に努めて感染予防に貢献し、リハビリテーション会議では病棟のレクレーションの企画を担当し、また褥瘡対策委員としては的確な評価と改善策の提案をする等、堅実で前向き、誠実な仕事ぶりで患者、ご家族、職員に信頼されている。



河津浜病院
網倉 光子 様
(看護職)26年10月

急性期病棟の業務では、抜群の力量を発揮し、現在は慢性期病棟で患者さんの社会復帰を目標に、生活訓練及びレク療法を主体とした業務に従事し存在感を示している。



公益財団法人復康会
沼津中央病院
岩佐 和美 様
(作業療法職)20年 1月

作業療法を円滑に進めるための準備、園芸作業用植物の管理を担い、花を展示して病院の美化にも貢献している。またレク活動、体育、華道の知識を生かして作業療法の運営に携わり、患者と積極的なコミュニケーションを図って回復に寄与している。



公益財団法人復康会
沼津中央病院
原賀 裕子 様
(作業療法職)27年 3月

箱折り作業や園芸作業の技術的指導をして、患者の社会復帰の訓練や精神疾患の回復を促進している。手話通訳の資格を取得し、聾者の患者とのコミュニケーションを深めている。



公益財団法人復康会
沼津中央病院
三上 久美子 様
(環境美化作業職)17年 7月

院内の清潔管理を徹底し、患者に安全で快適な療養生活を提供、社会復帰を促進している。知的障害者の生活の自立や就労を進めるため、特性を踏まえた適切な指導を継続し、雇用対策を総合的に推進している。





精神療養病棟、精神科救急病棟を経験し、患者のために看護業務に努力してきた。現在、外来患者部門の主任としてリーダーの役割を認識し、後輩の育成に貢献している。

公益財団法人復康会
鷹岡病院

櫻井 絹子 様

(看護職)17年 6月



精神一般病棟、精神療養病棟、精神科救急病棟において看護業務に取り組み、永年培ったマネジメント技術を活かし業務を遂行している。現在、精神科救急病棟の主任としてリーダーの役割を認識し、後輩の育成に貢献している。

公益財団法人復康会
鷹岡病院

渡邊 謙 様

(看護職)16年 6月



長年の作業療法士としての経験を生かして、係長、課長として若手の育成にも力を発揮している。現在は、IS9001の事務局メンバーとしてもシステムの改善に尽力している。

公益財団法人復康会
鷹岡病院

川口 恭子 様

(作業療法職)16年 6月



優しく実直な人柄と、鋭い感性と行動力を活かした患者の状況把握や相手の話を傾聴する姿勢は、患者や職員から厚く信頼され、現在は看護部主任として病院を支え、職務に精励している。

一般財団法人
富士心身リハビリテーション研究所付属病院

遠藤 麻美子 様

(看護職)24年 8月



警備職員を皮切りに、運転手、ボイラー保守管理、水質検査等を初め、院内の施設管理に携わり、施設管理係長として、設備対応を一手に担った。現在は法人内の就労支援B型事業所で利用者の指導をしている。

医療法人社団リラ
溝口病院

山田 康則 様

(施設管理職)41年 9月

心の健康フェア2020

ハートフルアート展・講演会について

新型コロナウイルス感染拡大の状況から、本年度の「心の健康フェア2020ハートフルアート展・講演会」は、静岡市民文化会館での開催を中止します。

なおハートフルアート展はWebまたは、誌面開催とする予定です。会員団体の皆様と関係者様には、文書で御連絡します。ホームページ上にも掲載します。

こころの健康づくり講演会のご案内

精神保健福祉協会では、地域精神保健福祉思想の普及及びその啓発を図り、県民の精神保健福祉の向上に資するため適当と認められた団体に対し、こころの健康づくり講演会開催の支援を行っています。令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため、計画通りの開催が困難となっております。

9月以降開催予定の講演会を御紹介しますが、状況によっては延期または中止になる場合もあります。詳細は各主催団体へお問合せください。

開催日	会場	テーマ・講師	主催団体
令和2年 9月4日(金)	三島市立 保健センター	「自分を理解してストレスへの対応を学ぼう」 臨床心理士 八木 阿紀 氏	三島市保健委員会 TEL 055-973-3700
令和2年 9月17日(木)	富士宮市役所 7階会議室	「ご遺族の体験を聞き、生きる支援について考える(仮)」 岐阜県自死遺族の集い「千の風」 代表 木下 宏明 氏	富士宮市健康増進課 TEL 0544-22-2727
令和2年 9月27日(日) 《開催検討中》	菊川市総合 保健福祉センター プラザげやき 201会議室	「うつ病を知ろう(仮)」 静岡大学教育学部 鈴江 毅 氏	菊川市健康づくり課 TEL 0537-37-1112
令和2年 11月14日(土)	島田市金谷 生きがいセンター 夢づくり会館	「自分らしく、自分を生きることを見つめる」 『風は生きよという』映画上映 NPO法人こころ職員	特定非営利活動法人 こころ TEL 0547-46-5561
令和3年 1月19日(火)	富士総合庁舎2階 201会議室	「人格障害の人とのつきあい方」 子供の虹情報研修センター 研修課長 中垣 真通 氏	富士市役所福祉こども部 障害福祉課 TEL 0545-55-2761
令和3年 2月22日(月)	工房オアシス 会議室	「精神障害を抱えられた方と地域で共に暮らしていくために」 ～疾患理解と関わり方について学ぼう～ 社会福祉法人Mネット東遠・理事長 精神保健福祉士 八木 光春 氏	掛川小笠地区 精神保健福祉ひまわり会 TEL 0537-29-8970
令和3年 3月4日(木)	韮山時代劇場 大ホール	地域でこころの健康づくりを進める講演会 「ひきこもりは何故起こるのか～理解と支援」 エムオーエー奥熱海クリニック 院長 佐久間 哲也 氏	伊豆の国市精神保健福祉会 かの川会 TEL 055-949-5818
延期後 開催日 検討中	掛川市徳育 保健センター	「こころを休める～心の健康を取り戻す～」 高松ストレスケア・クリニック 院長 高松 康治 氏	社会福祉法人Mネット東遠 地域活動支援センター掛川 TEL 0537-29-8970

【当協会の活動に御賛同いただいている 会員企業様】 (敬称略・順不同)

静岡銀行・浜松いわた信用金庫・(株)J-オイルミルズ静岡工場・(有)サカエ印刷・(株)日本軽金属蒲原製造所

静岡県精神保健福祉協会

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20 静岡県静岡総合庁舎別館4階

TEL&FAX 054-202-1220 E-mail sizuoka_seisin@ybb.ne.jp

事務局出勤日(月・水・金 9時～16時)

ホームページは

こちらから

